

「第10回 国際オーボエコンクール・軽井沢」(2012年) 第1位[大賀賞]受賞記念

# オリヴィエ・スタンキエーヴィチ オーボエ・リサイタル

## Olivier Stankiewicz Oboe Recital

Commemorating the Winning of the 1st Prize [Ohga Award]  
of THE 10th INTERNATIONAL OBOE COMPETITION OF JAPAN 2012 in Karuizawa

2014. **12/14** 13:15 開場 14:00 開演 **トツパンホール**

全席指定・税込 **4,000円** ユース<sup>\*</sup>: **2,000円**

<sup>\*</sup>ユースは1989年4月2日以降生まれの方。公演当日必ず生年月日を確認できる書類をお持ちください。  
<sup>\*</sup>未就学児入場不可

### Programme

G. P. テレマン:

幻想曲 第8番 ホ短調 (原曲:フルート) TWV40:9

W. A. モーツァルト:

ソナタ ホ短調 K.304 (300c) (原曲:ヴァイオリン・ソナタ第28番)

J. ブラームス:

「リートと歌」作品63より『青春の歌1 わたしの恋は緑にもえ』  
「6つの歌曲」作品3より『愛の誠』

R. シューマン:

3つのロマンス 作品94

R. シューマン:

歌曲集「ミルテの花」作品25より『献呈』  
歌曲集「リーダークライス」作品39より『森の対話』

R. シューマン:

幻想小曲集 作品73  
(オーボエ・ダモーレ、原曲:クラリネット)

<休憩>

N. スカルコッタス:

ソロ・オーボエとピアノ伴奏のための  
コンチェルティーノ

B. プリテン:

テンポラル・ヴァリエーション

F. ブーランク:

オーボエ・ソナタ

<sup>\*</sup>曲目、曲順は変更となる場合があります。予めご了承ください。

**オリヴィエ・スタンキエーヴィチ (オーボエ)**  
Olivier Stankiewicz, oboe

**アルヴィーゼ・シニーヴィア (ピアノ)**  
Alvise Sinivia, piano

### プレイガイド

イープラス

eplus.jp

チケットぴあ

t.pia.jp ☎0570-02-9999 (Pコード:239-246)

トツパンホールチケットセンター

☎03-5840-2222(10-18時、日・祝休)



# Olivier Stankiewicz Oboe Recital

最初に、ソニー音楽財団へ今回このような機会を与えてくださったこと、心より感謝申し上げます。2012年10月7日、「第10回国際オーボエコンクール・軽井沢」の審査委員長であるシェレンベルガー氏が、優勝者として私の名前を呼び上げました。いや正しくは、参加者全ての名前が読み上げられ、残りはたった一人の名前と一つの賞のみ残っていました。

舞台がぐるぐると回る感じがし、私の顔は熱い涙で覆われましたが、涙を抑えることも隠すこともできませんでした。覚えていることは満面の笑み、そして何より光栄だったのは優勝者に与えられたオーケストラとの再演でした。

今回のプログラムは、オーボエのレパートリーを幅広く取り入れました。その中には原曲・編曲作品もあります。残念ながらモーツァルトはオーボエとピアノの作品を残していませんが、彼の素晴らしいヴァ

イオリン作品は、オーボエという楽器にとっても適しています。そしてよく知られているシューマンのリート作品は、胸が高鳴るドイツ・ロマン派で、私にとってとても大切なレパートリーの一つです。そして後半は気分を変えたプログラミングをお贈りいたします。最後にはとてもよく知られているフランスの作曲家プーランクのオーボエとピアノの作品を演奏します。

ピアニスト、アルヴィーゼとともに来日公演ができることをとても楽しみにしています。日本のお客様に楽しい時間を過ごしていただけたら幸いです。

オリヴィエ・スタンキエーヴィチ



## profile



### オリヴィエ・スタンキエーヴィチ (オーボエ) Olivier Stankiewicz, oboe

1989年生まれ。16歳の時モンテ・カルロ・フィルハーモニー管弦楽団とソリストとして共演。パリ音楽院を卒業。オーボエをダヴィッド・ワルター、ジャック・ティス（「第2回国際オーボエコンクール・東京」第2位（最高位）、パリ・オペラ座管首席、パリ音楽院教授）らに師事。音楽理論をクロード・ルドゥ、アラン・ルヴィエ氏に学ぶ。

2011年よりトゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団の首席オーボエ奏者。2012年「第10回国際オーボエコンクール・軽井沢」にて第1位〔大賀賞〕受賞。2013年ADAMIによるクラシック・レヴェレーション・オブ・ザ・イヤヤーを受賞。これまで多くの演奏家と共演。今年3月バンジャマン・アタイル作曲による新作をトゥガン・ソヒエフの指揮、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団と初演。コルマール国際音楽祭でモーツァルトのオーボエ協奏曲を演奏。現在ロンドン交響楽団の首席オーボエ奏者の試用期間中。意欲的に現代音楽や作曲家との交流を持ち、委嘱初演、サウンドペインティング、インプロヴィゼーションなどWARNINGのメンバーとしても活動を行っている。



### アルヴィーゼ・シニーヴィア (ピアノ) Alvis Sinivia, piano

フランス・パリ地方音楽院でユーグ・ルクレール、パリ音楽院でアレクサンドロス・マルケアスとヴァンサン・ルクァンの各氏に師事し2012年に即興演奏での学位を取得。現在は、アラン・ブラネス、エマニュエル・シュトロッセの指導の下で2013年に修士号を取得したパリ音楽院にて勉強を続けている。ソリスト、室内楽奏者として活躍するほか、研究活動や多種多様な芸術の融合にも非常に熱心に取り組んでいる。

■オリヴィエ・スタンキエーヴィチ 他公演情報〈協奏曲〉

## 東京シンフォニエッタ第36回定期演奏会

2014年12月11日(木) 19時開演 サントリーホール ブルーローズ

アタイル：NUR2 世界初演 東京シンフォニエッタ委嘱作品

指揮：板倉 康明 演奏：東京シンフォニエッタ

一般4,000円 学生2,000円(全席自由)

お問合せ：東京コンサーツ 03-3226-9755 (月～金10:00～18:00)

主催：東京シンフォニエッタ

Celebrating the 30th year

THE 11th  
INTERNATIONAL  
**OBOE**  
COMPETITION OF JAPAN 2015  
in Karuizawa

## 国際オーボエコンクール・軽井沢

オーボエの真価を広めると共に、優れた人材の発見、育成に努め、日本及び世界への活躍の場を広げ、国際的な視野をもって音楽文化の発展に寄与しようとするもので、1985年より3年毎に開催しています。当コンクールの入賞者からは、世界中の主要オーケストラの首席奏者やソロ・オーボエ奏者など、世界で活躍する優秀な人材を輩出しており、国際コンクールとしての地歩を確固たるものとしています。第1回～第7回は東京にて、2006年の第8回より日本有数の自然に囲まれた長野県の軽井沢大賀ホールにて開催しています。国際音楽コンクール世界連盟会員。

「第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢」開催決定! 30周年記念

日程：2015年10月3日(土)～10月12日(月・祝)

軽井沢大賀ホール 他

主催：Sony Music Foundation (公益財団法人ソニー音楽財団)

HP：oboeck.jp